

製品名: SP17 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82482**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	17.4kDa

抗原情報

遺伝子名	SP17
別名	CT22; SPA17; SP17-1
遺伝子 ID	53340.0
SwissProt ID	Q15506
免疫原	大腸菌で発現したヒト SP17 (AA: 1-152) の精製された組み換え断片。

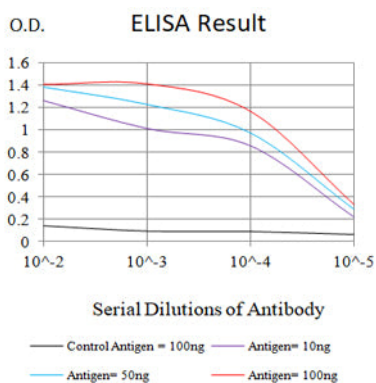
背景

この遺伝子は細胞表面に存在するタンパク質をコードしています。N末端はヒト cAMP 依存性プロテインキナーゼ A (PKA) II 型 α 調節サブユニット (RIIa) と配列相同性を示し、C末端は IQ カルモジュリン結合モチーフを有しています。タンパク質の中央部には

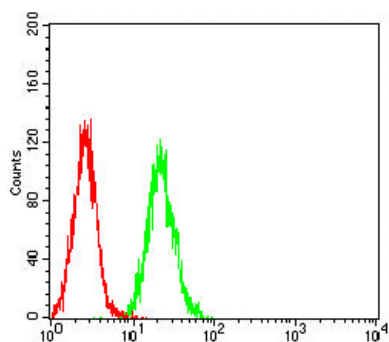
糖結合モチーフがあり、細胞間接着に関与していると考えられます。このタンパク質は当初、精子が卵母細胞透明帯に結合することで特徴付けられていました。最近の研究では、免疫細胞の移動や転移といった細胞間接着機能にも関与していることが示唆されています。染色体 10q22 には、レトロトランスポジションした偽遺伝子が存在します。[RefSeq 提供、2009 年 1 月]

研究分野

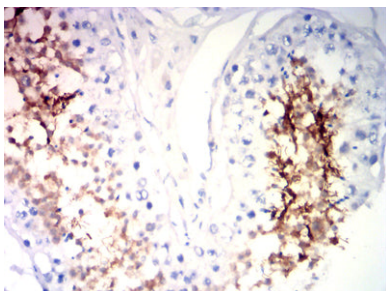
画像データ



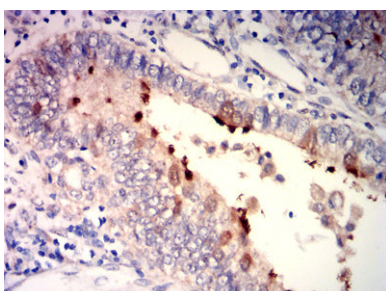
黒線: コントロール抗原 (100 ng) 紫線: 抗原 (10 ng) 青線: 抗原 (50 ng) 赤線: 抗原 (100 ng)



SP17 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した SK-OV-3 細胞のフローサイトメトリー分析。



SP17 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト精巣組織の免疫組織化学分析。



SP17 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト子宮内膜癌組織の免疫組織化学分析。

